

平成 27 年 4 月 1 日

各 位

木津の文化財と緑を守る会  
会 長 岩 井 照 芳

4 月・5 月度の行事案内

拝啓 春暖の候皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、鹿背山城の国指定史跡になるためのスケジュール案が、3 月の鹿背山城発掘調査委員会ですら発表されました。これによりますと、平成 30 年の年度末ぐらいを指定目標においています。すでに、昨年 9 月には文化庁の調査官も鹿背山城を現地視察され、市との協議は行われています。

城郭研究者が鹿背山城を発見（1979 昭和 54 年）して 37 年経ちますが、守る会も発見当初から 12～13 年に亘り新たな曲輪や防御施設を見つけようと、毎週末ごとに荒れた城跡に入山し調査を行って参りました。

その後、2001 年からは鹿背山城を国指定史跡にする目標を建て、まず多くの方々にこの城を知ってもらうことが大切であるとの考えから、見学しやすい環境作りを目指し、竹を切り下草を刈って、城に登る道や曲輪及び堅掘り等防御施設の整備を始めました。整備が進むにつれ NHK テレビでの放送や雑誌や本に鹿背山城の紹介が掲載され、徐々に名が広まり全国各地からも見学者が増えて参りました。

その間、ロータリークラブの協力を得て 3 橋を架け、城の説明と城案内図板を設置しました。守る会独自では道や曲輪・防御施設等にはルート案内の T 形看板を建て、主郭には鹿背山城跡と記した墨書木柱を建立し、中世の山城としては自然を残しつつ曲輪や防御施設が分かり易い適度な整備と高く評価されるようになりました。

このように、多くの方々の努力の結果目標であった「国指定史跡」が幻でなく、手が届くところまでできたことは皆さまのご協力の賜だと感謝しております。あとひと頑張りして鹿背山城が「国指定史跡」になる日を楽しみに、今後も新たな活動に努力していきたいと思っております。

今年度も 5 回の「鹿背山城何でも知ろう連続講座」を開催する予定です。これらを企画・実行運営する「鹿背山城何でも知ろう連続講座 プロジェクトチーム」のメンバーを募集しております。昨年度は狼煙を上げましたが、今年は視覚的には狼煙・聴覚的には大太鼓で鹿背山城まつりのようなものを行いたいと考えています。プロジェクトチームメンバーとしてご参加頂ける方は岩井まで（ ・Fax 0774 - 72 - 0014 ）ご連絡下さい。

**会計の平瀬です。今年度の年会費（1500 円）をお振込みいただくか、または総会・講演会等の事業参加時にご持参くださいますようお願いいたします。**

**振込先：** 南都銀行 木津支店 普通預金 口座番号 0218104  
木津の文化財と緑を守る会 代表 岩井 照芳

## 記

- 4月14日(火) 第198回 『鹿背山城何でも城う(知ろう)会』 **城整備**  
集合時間 9時(西念寺)～15時頃  
井戸から主郭に登る階段作りを行います。
- 4月18日(土) 第1回 『鹿背山城何でも知ろう連続講座 プロジェクト 会議』  
場 所 庁舎北別館 時 間 13:30～17:00  
議 題 今年度の連続講座予定
- 4月18日(土) 第69回 『木津乗会船を読む会』於:山城郷土資料館 13:30～16:30  
講 師 石川真弘 先生(大阪樟蔭女子大学名誉教授)
- 4月29日(水祝) 第38回 木津の文化財と緑を守る会 総会(平成27年度)  
場 所 市役所北別館 時 間 13:30 ～ 16:30  
議 題 26年度:事業・決算報告、  
27年度:事業・予算案・役員改選  
記念講演会(15時00分～16時30分)  
演 題 「近世の木津川水運」  
講 師 田中 淳一郎 先生(山城郷土資料館資料課長)
- 5月2日(土) 第138回 『木津町史史料篇を読む集い』  
講 師 田中 淳一郎 先生(山城郷土資料館資料課長)  
場 所 北別館 時 間 19:30～21:30 参加料300円
- 5月23日(土) 第70回 『木津乗会船を読む会』於:山城郷土資料館 13:30～16:30  
講 師 石川真弘 先生(大阪樟蔭女子大学名誉教授)
- 5月24日(日) 第199回 『鹿背山城何でも城う(知ろう)会』 **城整備**  
集合時間 9時(西念寺)～15時(解散)タケノコ蹴りを行います。
- 6月7日(日) 第200回 『鹿背山城何でも城う(知ろう)会』 **城整備**  
集合時間 9時(西念寺)～15時(解散)タケノコ蹴りを行います。
- ・ 昨年度の「狼煙大実験」の報告書を現在製作中で5月末頃発行予定です。
  - ・ 今年は国指定史跡に向かって鹿背山城まつりを考えております。具体的な内容は未定ですが新しいプロジェクトチームのメンバーにご参加下さい。